

武蔵野美大校友会会報  
Musashino Art University  
Alumni Association  
Magazine

60,410人

msh!  
magazine no.93 2011.12

## CONTENTS

### INFORMATION I

総会行事報告、会長挨拶

### NEWS TOPICS

新副会長・新常任幹事紹介、芸祭報告

### BRANCH'S NEWS

支部長・事務局長交代、支部活動報告、新人賞、  
支部スケジュール、

北から南から - 奈良、基礎デの会、三重

### ALUMNI'S NEWS

大震災支援活動紹介

### ESSAY

「わたしのつくること、生きること」vol.5

大橋ディビッドソン邦子氏(スマソニアン自然史博物館勤務)ワシントンDC在住  
「海外からこんにちは」vol.15

高橋久雄氏(壁画修復家・フレスコ画家)フランス在住

### INFORMATION II

芦原義信賞、募金、事務局だより、正誤表(前号)、訃報

### 大学 NEWS & INFORMATION

恩師訃報、ムサビ展覧会、α M 展覧会、パリ賞受賞者、  
武蔵野美術大学80周年記念海外留学研究奨励奨学金

Long Interview  
ムサビの仲間・絆②

松本知彦

Matsumoto Tomohiko  
(株)dig 代表取締役  
イメージコンサルタント  
クリエイティブディレクター

# 松本知彦

(株)dig代表・イメージコンサルタント・クリエイティブディレクター

聞き手◇高橋章子

表紙・インタビュー撮影 平野太呂

## 依頼された企業の魅力をつくっていく仕事

——素敵な事務所ですね。それにファッショニもお洒落ですね。まずはブランドコンサルティングという仕事をわかりやすく教えてください。

ぜんぜんお洒落じゃないですよ。最近新しい社屋に引越したばかりなんです。相手によって伝えやすい会社の呼び名を考えるのですが、デザイン事務所だつたり制作プロダクションだつたり、適切なものがなくて、僕は何でもいいと思っています。今はたまたまwebやスマートフォンのインターフェイスのデザイン設計などの仕事が多いですが、デザインでも、プランでもコンサルティングでも媒体に関わらず、依頼された企業の魅力をつくっていく仕事です。

## 運命を変えるきっかけは高校の美術の先生との出会い

——紙でもwebでも求められるモノをデザインしたり提案したりするわけですね。ムサビでは、油絵学科卒業と聞いています。が、芸術の混沌とした中にいたことと、今このお洒落な感じがどうも頭で繋がっていかないのですが……。(笑) ムサビに入るきっかけは、そのお陰で幼稚園から小・中学の間に、

人と競い合うことは苦手でしたね。何故か小学校の卒業文集に将来の夢は俳優と書いていて、(笑) 幼稚園の頃から、とにかく何かを表現する人になりたかったのだと思います。これは漫画家だった父の影響でしょう。絵についてたくさんのこと教えてくれましたが、そのお陰で幼稚園から小・中学の間に、ボスター、コンクールなどでたくさんの賞をもらいました。この夏、子供の夏休みの自由研究を手伝ったのですが、自分が父にしてもらったことと同じことをしているなど昔の記憶が蘇つきました。しかし中学生になると、美術をやめる決意をするんです。それまでの家庭の経済事情は決して楽なものではなく、ずっと働く母親の姿を見て育ちましたから、芸術の道を選ぶことが決して家族を幸せにすることには繋がらないと感じたんですね。父親が朝いつてきますと会社へ出かけて夜ケーキを買って帰つてくるようならうと違う普通の家庭、普通のサラリーマンにならうと決めて、高校へ進学しました。ところが、授業で僕の絵を見た美術の先生が、美術部へ入れとしきり誘うんです。とにかく一度見に来いということことで、覗きに行つたことが、運命を変えるきっかけとなりました。そこに木炭でヘルメス像を描いているもの凄く絵のうまい同級生がいて、びっくりしたんですね。本当に衝撃的でした。その絵を見て、美術にはまだ奥がある、捨てたもんじゃないと感じて、その同級生の絵を抜きたいと、美術部に入ることを決めたんです。やがて、美術部の周りの先輩たちと同じように予備校に通い、美大を目指すことになりました。あの時美術の先生に会つていなかつたら、中学で美術の道は諦めていたと思います。そういう意味では高校の美術の先生は人生の恩人です。

## 人生で一番思い出が詰まつたムサビ時代

——そして現役でムサビの油絵に入られて、ムサビはいかがでしたか。どんな思い出がありますか。

人生で一番思い出が詰まっているかもしません。でも入学した当初は落胆したのを覚えてます。受験のためにおかしくなるくらい毎日絵を描き続けて、やっと大学に入るじゃないですか。しかしながら同級生たちは、誰ももう一生懸命に絵など描いてないわけです。燃え尽き症候群的に、なんだか心穴が空いたような気持ちでした。それでも一度芸

## サラリーマン時代の経験があるからこそ、今がある。

——1980年代中頃の時代ですね。美大を出て違うジャン



“相手が喜ぶことをしたい”



隣室の男 松本正彦駒画作品集

プロフィール ◇1963年、漫画家・松本正彦の長男として東京に生まれる。1982年、武蔵野美術大学造形学部油絵学科入学。1986年、武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。1986年、大日本印刷株式会社に入社。CDC事業部(現C&I事業部)に配属され、200を超えるハイビジョン番組の企画制作、大手企業のWebサイトの構築、コンサルティング業務に携わる。1997年、10年間勤務した大日本印刷を退社。同年、株式会社digを設立。朝日デジタル広告賞入選。digでは主に企業のブランドコンサルティングを中心に、Webサイトの構築およびシステム開発、CMSの導入、紙媒体のグラフィックデザインなどを手掛ける。2008年、亡くなった自身の父親の単行本「隣室の男 松本正彦駒画作品集」を企画・編集、小学館クリエイティブより出版。現在に至る。株式会社dig <http://www.dig.co.jp/> 松本知彦ブログ <http://blog.10-1000.jp/>

【株式会社digの実績】◆コンサルティング／三井住友海上火災保険(株) イントラネット情報設計コンサルティング／(株)エイチ・アイ・エス 海外宿泊サイト ユーザビリティ分析・競合調査／(株)サンエーインターナショナル ブランドサイトクリエイティブコンサルティング／(株)日比谷花壇 ブランド開発・イメージコンサルティング ◆Webサイト構築／(株)日比谷花壇 ECサイト／(株)レナウン コーポレートサイト／(株)講談社 リクルートサイト／(株)かねまつ ブランドサイト ◆CMS導入／(株)伊勢丹／(株)光文社／(株)ファミリーマート／(株)サンエーインターナショナル ◆グラフィックデザイン 広告、企業ツール、書籍、雑誌など多数

企業の中で働いたことが、今とても役に立っています。物事の本質を見極める力をつけることができたと思います。企業の中でやっていくか、スピノアウト(\*2)

——今のお仕事に繋がりますね。独立されるきっかけはなんでしたか。その頃の景気はどんな様子だったんでしょう。

\*1 オーサリングデータベースを作成する  
アドバタイジングデータベースを作成する  
\*2 スピノアウト個人あるいは複数の仲間がいる組織から飛び出し独立した規模組織

愛情や普段から努力していることの積み重ねがあるからこそ、運を呼び込む



The key of Japanese form

(株)日比谷花壇  
ブランド戦略展開における、ブランドロゴの開発から各ブランドのコンセプト設計、hibiyakadan.comオンラインショッピングサービスロゴの開発、ツールのデザイン、ECサイト・ブランドサイト構築まで、デザイン戦略をブランドロゴ開発からソールデザインまで幅広く手掛けたプロジェクト。

——語りに愛がありますよね。一緒にやる「いふじよ」でお互いにいいものが見えてくるとか新しいものつくれるっていう優しさを感じます。そういう愛のある人っていつの運がついていくかと思うんですね。



するかのきっかけは、朝日デジタル広告賞というコンテストの第一回目に友人と応募したものが入選して、個人的に頼まれる仕事が増えたことですね。会社を辞めた15年くらい前は、バブルは終わってはいましたが、まだ景気はそれほど悪くはなかつた時代でした。ちょうど企業が自社の社員に出資して会社つくつてあげますといふような社内ベンチャー制度がはじまつた頃です。

ベースには”相手が喜ぶことをしたい”からこそ、時間をかけて全力を尽くす。

——震災以降、結婚する人が増えたり、親の近くに引越したりする人が増えたと聞きますが、一人より二人、二人より家族の絆を考える人が増えたのでしょうか。今一番興味がある」とぱ」とはなんですか。

問題点を発見して、それを解決していくことが仕事です。相手を理解するために関連情報やアイデンティティなどを時間かけて探っていくことに自分達のメソッドがあると思っています。考えて考えて考え抜いて出た結果を提案書にまとめてプレゼンするわけですが、経験上自分が考えた深さの分、プレゼンにも自信が持てます。そのベースには”相手が喜ぶことをしたい”という想いがあります。相手側の気持ちに立って考えて、ベストなソリューションを提案したいという気持ちが常にあります。こうやって言葉にしてしまうと、月並みで簡単に聞こえますが、相手に驚きや満足を与えるのはそろ簡単なことでは実現できません。仕事の大半はコンペによって獲得しますが、そこに少しだけ驚きを与えて、他の提案と差異を感じさせたりすることに、物凄い力を使うち、全力を尽くします。それが企業スローガン”make

——好奇心って、大切ですよね。気になるからいろいろなJとNとをや�せていた企業の偉い人たちも石橋たかよくなっています。バンドをやつてた頃に遊んでいた仲間です。

——今日はありがとうございました。

——次回のゲストをJ紹介いただけますか。

ナイキのCMのアニメーションなどを作っているイラストレーターの都築潤(85学芸)さんを紹介します。バンドをやつてた頃に遊んでいた仲間です。

きだと強く思いますね。少しづつでも自分で勉強して、社会をサバイブしていく能力を身につける。モノをたくさん見て、自分の経験値を高めること。つまり、バランス感覚が大事なんだと思います。

### バックトゥ・ザ・ムサビ

去年から会社のサイトでブログをはじめていて、そこで少し絵を描いています。創作活動をする時は無心になれるというか、孤独な作業でけど、クライアントからもミッションからも解放されて自「J」と向き合った時間は、やっぱりいいなあと感じています。機会があればもっと大きな作品も作ってみたいですね。もうひとつはバンドで、そういう意味ではバックトゥ・ザ・ムサビですね。大学時代にやつていたことをもう一度やりたいと思っています。当時と変わつてないってことですかね。(笑)

モノをたくさん見て、自分の経験値を高めること、つまりバランス感覚が大事

——今までの経験されたことで、学生や若い卒業生にひと言お願いできますか。

ムサビを卒業して社会に出た時に、物凄いカルチャーショックを受けたんですけど、これは卒業生の多くが感じていることだと思います。ムサビコンプレックス。ムサビは良くも悪くも無菌の温室のような場所でしたから。(笑)大学生の頃は絵が描けるといふだけで、人とは違うスノーピズム(\*3)みたいなものがあつて、アタマでっかちになつてゐるわけですが、社会に出たらまったくそんなものは通用しないということに直面するんですね。そこでもう一度自分のアイデンティティを見つめ直す必要に迫られるわけです。僕も20代の中盤から後半は相当悩みました。芸術を志すならば、まず社会性を身につけるべ



E,F (株)サンエー・インターナショナル ブランドサイト  
G (株)ティー・エヌ・エー スマートフォン向けECサイト構築  
H チケットぴあ ECサイト構築

\*3 スカビッシュ（紳士・教養人を気取ったきざな俗物的態度）

聞き手／高橋章子（たかはしあきこ）  
1952年東京生まれ。1975年武蔵野美術大学実技専修科油絵専修卒業。  
1977年ピックハウスにて編集長として活躍。1985年高橋章子事務所設立、各種イベントの企画・制作、エッセイの執筆、講演、テレビ、ラジオ、雑誌など幅広く活躍中。主な著書ひとりの本（笠置洋一著）、『未来を生きるための教育』（共著、出版）など。  
長岡昇（フリーランス）

聞き手／高橋章子（たかはしあきこ）  
1952年東京生まれ。1975年武蔵野美術大学実技専修科油絵専修卒業。  
1977年ピックハウスにて編集長として活躍。1985年高橋章子事務所設立、各種イベントの企画・制作、エッセイの執筆、講演、テレビ、ラジオ、雑誌など幅広く活躍中。主な著書ひとりの本（笠置洋一著）、『未来を生きるための教育』（共著、出版）など。  
長岡昇（フリーランス）

A ラーメン二郎にまなぶ経営学  
B ロジカル・セリング  
C 問題を解く力を鍛えるケース問題ノート  
D 季刊 Think!  
E ディトリアルデザイン  
F ラーメン二郎にまなぶ経営学  
G ロジカル・セリング  
H 問題を解く力を鍛えるケース問題ノート  
I 東洋経済新報社

